



学校だより

令和6年1月22日

ときめきにあふれ、個性が光り合う、
あったかい学校づくり

NO. 37



平和への強い願い 私たちが受け止めました！

1月17日(水)午後、2年生を対象に被爆体験講話を聞く平和学習を体育館で開催しました。講話をいただいた方は、91歳になられる広島県在住の笠岡貞江さん。1945年8月6日に広島市に原子爆弾が投下され、その時12歳だった笠岡さんは爆心地から3.5km離れた自宅で被爆しました。講話では、被爆した当時の広島市内の様子や多くの苦労を乗り越え懸命に生きてきた体験談を語っていただきました。講話を聞いた私たちは心動かされ、平和の尊さを改めて感じ、平和を求め続ける思いを一層強くすることができました。

